



どんどやに集まった飯田地区の皆さん

## 飯田のどんどや 盛り上がる

去る1月8日の日曜日、飯田地区の畑の一角でどんどやが行われました。どんどやは無病息災、五穀豊穰を祈る伝承行事です。畑の真ん中に竹や木々を積んだ大きな櫓が組み、大人や子どもたちが続々と集まり正月飾りなどを持ち込みます。櫓の下から火が付けれられるとたちまち、高い空に向かって炎が上ります。バキバキバキツという木々の

燃える大きな音に、大人も子どもも大興奮。昔からここに暮らす人、新しく移住した人たちが一緒になって盛り上がります。やがて炎がおさまった残り火で、餅を焼いて食べるのも楽しみの一つ。大人にはお酒、子どもたちにはお菓子やジュースが振る舞われました。場所を提供したのは山本義幸さん(62)です。山本さんは「皆さんが喜ぶことなら、私もうれしかです。こうして地域の人たちが集まると元気をもらえます」と笑顔でどんどやを見守っていました。



上／高々と組まれた櫓に火が付くと、豪快な炎が上がります

右／戦隊のポーズを決める少年たち。  
左から岩崎空くん(7)、高木一蒼くん(10)、木村友星くん(10)



飯田地区では子どもの数も増えました。どの子も、むぞらしかーっ!!